

令和2年7月16日  
気象庁観測部  
気象庁予報部

## 配信資料に関するお知らせ

～気象レーダーの更新とそれに伴う運用休止について～

気象庁は、今年度、福井、大阪及び名古屋レーダーを二重偏波気象レーダーに更新します。この更新作業に伴い、下記のとおりレーダーを運用休止します。また、福岡、広島及び仙台レーダーについても今年度中に二重偏波気象レーダーへの更新を予定しておりますが、運用休止期間については、決まり次第お知らせします。

運用休止期間中のレーダーデータの利用及び更新後の「極座標」の配信データの変更について留意願います。

### 記

#### 1 運用休止期間（予定）

福井レーダー：令和2年9月25日（金）～11月5日（木）  
大阪レーダー：令和2年11月6日（金）～12月17日（木）  
名古屋レーダー：令和3年1月15日（金）～2月25日（木）

- ・運用休止期間は、現時点での計画であり、天候等の都合により変更する場合があります。
- ・運用休止・再開にあたり、レンラク報による周知を行います。

#### 2 運用休止期間中のレーダーデータへの影響

当該レーダーの観測処理範囲（別紙1）では、降水エコーが観測されない、又は降水エコーが実際より弱く観測されることがあります。影響を受ける観測資料及びプロダクトは別紙2のとおりです。

### 3 更新後のレーダーデータ

更新の前後で、配信されるデータのフォーマットに変更はありません。

空中線走査シーケンス（アンテナを回す仰角の組み合わせ）の変更に伴い、「レーダー毎極座標レーダーエコー強度 GPV」及び「レーダー毎極座標ドップラー速度 GPV」に含まれる観測仰角や仰角数が変わりますが、それらは従来どおりのフォーマットに従ってデータに書き込まれます。

以上

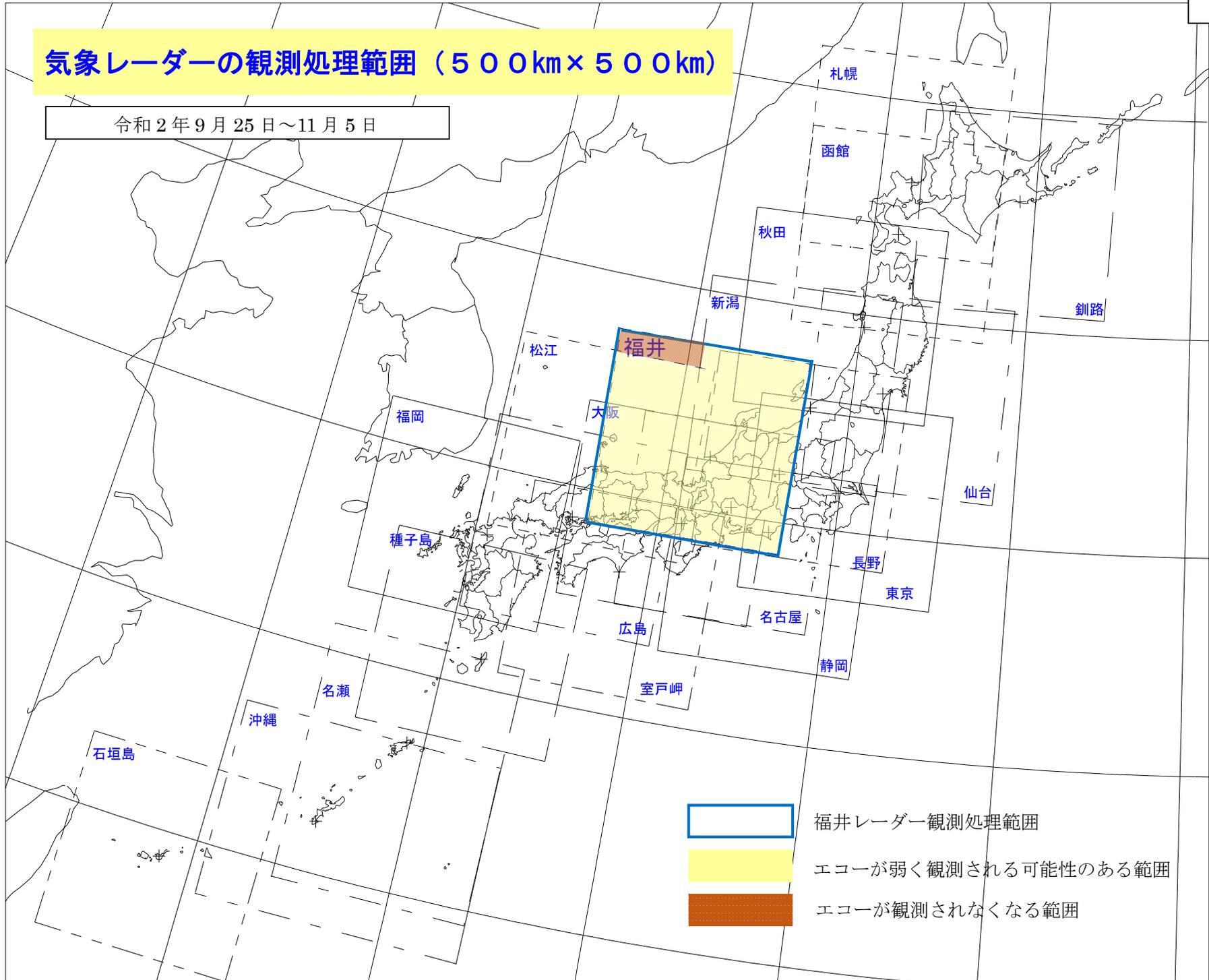
問い合わせ先：

気象庁観測部観測課レーダー運用係

電話 03-3212-8341 内線 4142

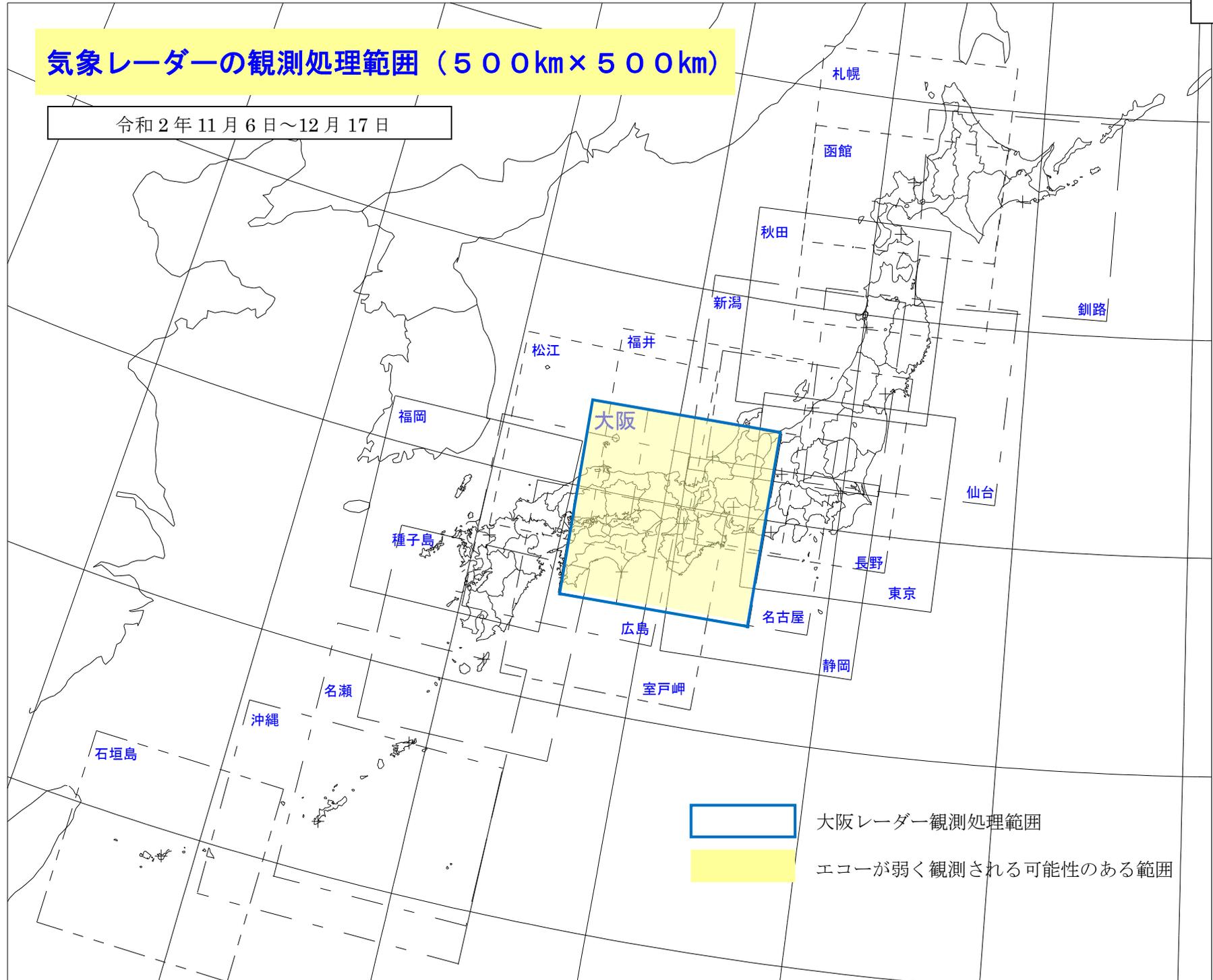
# 気象レーダーの観測処理範囲 (500km×500km)

令和2年9月25日～11月5日



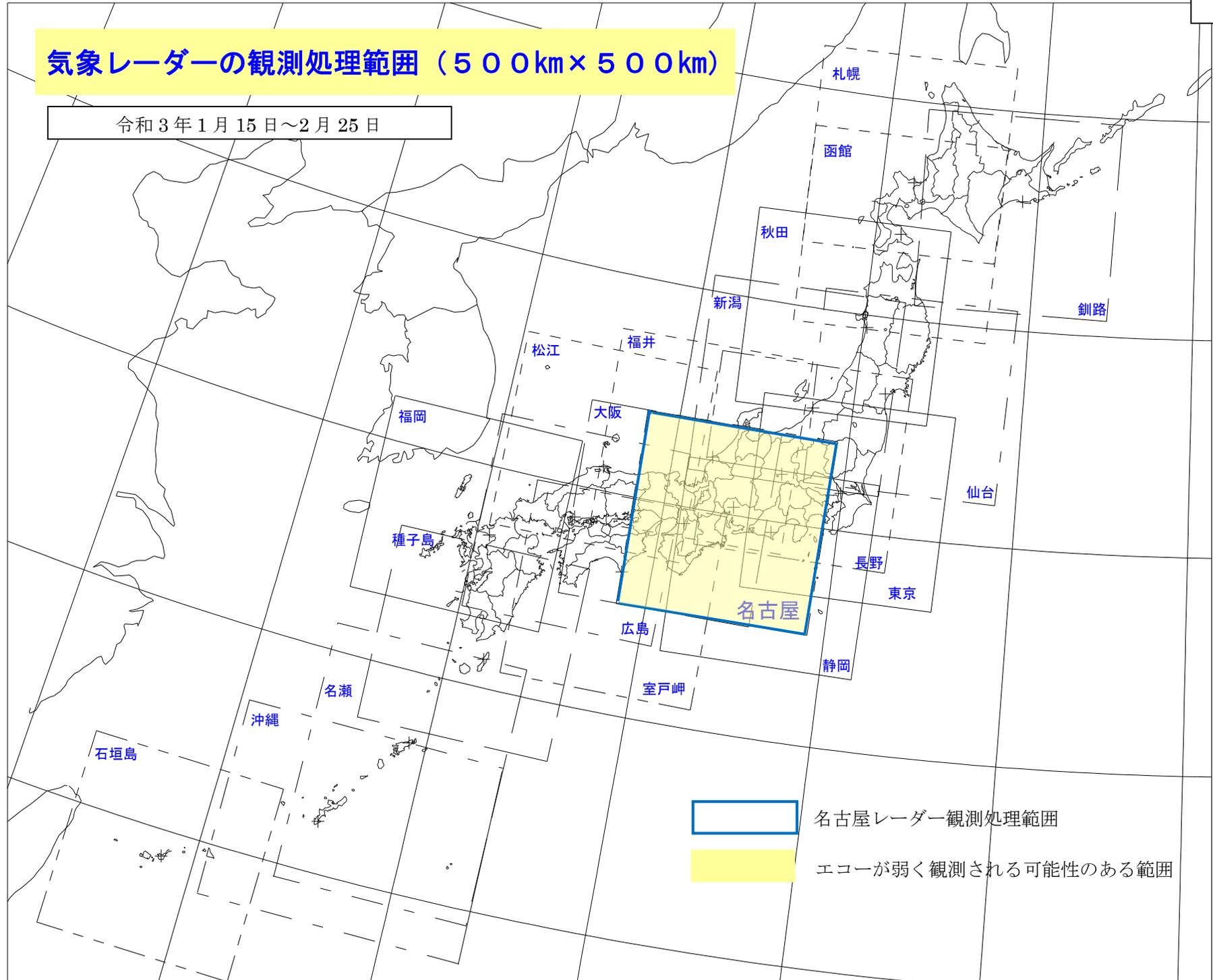
# 気象レーダーの観測処理範囲 (500km×500km)

令和2年11月6日～12月17日



# 気象レーダーの観測処理範囲 (500km×500km)

令和3年1月15日～2月25日



レーダーの運用休止により影響を受ける観測資料は下記のとおりです。

## 記

### 影響を受ける観測資料

- ・ 1 kmメッシュ全国合成レーダーエコー強度G P V
- ・ 5分毎1 kmメッシュ全国合成レーダーエコー強度G P V
- ・ 2.5 kmメッシュ全国合成エコー頂高度G P V
- ・ レーダー毎極座標レーダーエコー強度G P V
- ・ レーダー毎極座標ドップラー速度G P V

また、運用休止に伴いこれらの観測資料を用いて作成しているプロダクトの品質等に影響があります。影響があるプロダクトは以下のとおりです。

- ・ 推計気象分布（天気）
- ・ 高解像度降水ナウキャスト
- ・ 降水ナウキャスト
- ・ 解析雨量・速報版解析雨量
- ・ 降水短時間予報値・速報版降水短時間予報値
- ・ 竜巻発生確度ナウキャスト
- ・ 雷ナウキャスト
- ・ 土壌雨量指数
- ・ 流域雨量指数
- ・ 表面雨量指数
- ・ 大雨警報（土砂災害）の危険度分布
- ・ 洪水警報の危険度分布
- ・ 大雨警報（浸水害）の危険度分布
- ・ 解析積雪深・解析降雪量

以上